

# 高来図書館だより

2020年(令和2年)11月号 NO. 170

諫早市立高来図書館

〒859-0117

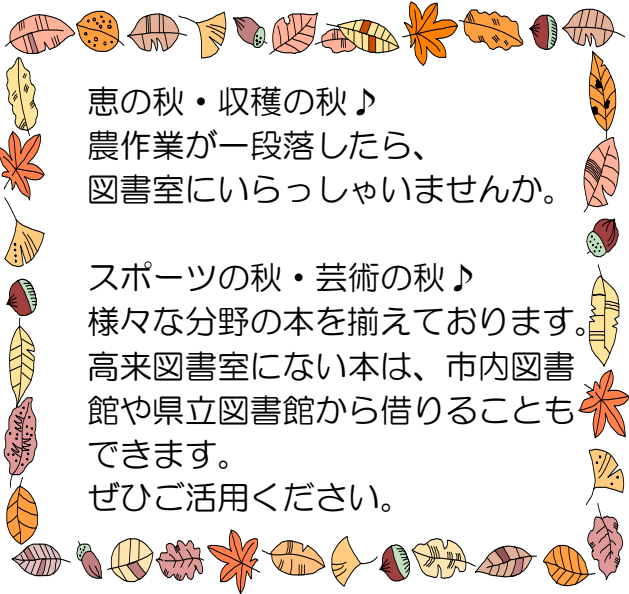
諫早市高来町峰19-1

(高来西ゆめ会館内)

TEL 0957-32-2395

開室時間 午前10時～午後6時

<https://www.lib.isahaya.nagasaki.jp>



恵の秋・収穫の秋♪  
農作業が一段落したら、  
図書館にいらっしゃいませんか。

スポーツの秋・芸術の秋♪  
様々な分野の本を揃えております。  
高来図書館にない本は、市内図書館  
や県立図書館から借りることも  
できます。  
ぜひご活用ください。

## 高来図書館まめちしき 「高来の小窓」

高来図書館の入口横の展示スペースの一角に、「高来の小窓」という小さな地域情報コーナーがあります。

そこには多良街道のパンフレットや高来史談会の方が作成された資料、地域のフリーペーパーなどを置いています。登録されていないローカル情報にめぐりあえるかも？！

図書館にお立ち寄りの際にはのぞいてみてください。

## 今月のおすすめ本

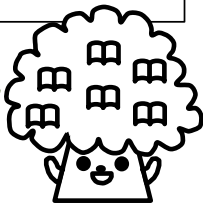
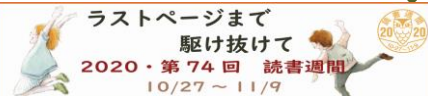
「人間のトリセツー人工知能への手紙」 黒川伊保子／著(筑摩書房)

「拝啓、人工知能殿」から始まる、人工知能(AI)に、いずれ読まれることになると思定した一冊。人間とは何か、AIが決してできないこと、してはいけないこと、AIと人間の臨界について、37年にわたり研究開発に携わってきた著者が綴る。

## 読書週間です

高来図書館では 10月27日(火)～11月10日(火)までの期間中、  
期間限定スタンプカード「ヨムヨムカード」を発行しています。  
高来図書館に2回通ってスタンプをゲットしてくださった方には  
ささやかなプレゼントがあります。

この機会に図書館へご来室ください♪



## 高来図書館 上半期ベストリーダー

順位	書名	著者名
1位	花咲小路一丁目の髪結いの亭主	小路 幸也
2位	話す子カラ	斎藤孝/安住紳一郎
—	嫁ぐ日	諸田 玲子
4位	超かんたんヨガで若返りが止まらない!	高尾 美穂
—	老人初心者の覚悟	阿川 佐和子
6位	誘拐屋のエチケット	横関 大
7位	危険なビーナス	東野 圭吾
8位	ひこばえ 上・下	重松 清
9位	赤い雨 新・吉原裏同心抄2	佐伯 泰英
10位	小糠雨 新・秋山久蔵御用控7	藤井 邦夫
11位	ネバネバごはん!	岩崎 啓子
—	昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき
—	まっすぐ切って、まっすぐ縫うだけのバッグ	添田 有美
—	NHKガッテン!「家事」「暮らし」がラクで楽しくなる黄金ワザ100	NHK科学・環境番組部
15位	五島崩れ 新装版	森 禮子
16位	整う食事	豊永 彩子
17位	愛するいのち、いらぬいのち	富士本 由紀
18位	1分脳活 脳が10歳若返る!	白澤 卓二
19位	天穹の船	篠 綾子
20位	怖い患者	久坂部 羊

ほっこり系のミステリ小説や時代小説、体づくりの実用書などが人気です!

今月の  
おはなし会は  
11月28日(土)  
午後2時～です。



## 11月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※おはなし会は状況により中止になることがあります。

詳しくはホームページをご覧ください。

☒: 休室日

■: おはなし会

# 新着案内



【児童書】



えほん

『どすこーい』  
山岡 ひかる / 作 (アリス館)

つるつとすべったぺんぎんさんも、お水が足りなくて、ふらふらしたおはなさんも、ごろごろ転がるくまさんも、どすこーいのかけこえで、元気にぴん! 読むと元気が出てくる絵本。

よみもの

『かしこいうさぎのローズバッド』  
ルドウィヒ・ベーメルマン / 文・絵 (大日本図書)

うさぎのローズバッドが読んだ本に「ウサギは臆病ですぐに逃げる」と書かれてた。そのことに腹を立てたローズバッドは、くじらに会うと、ある作戦を思いつき…。ローズバッドは強いところを見せられるのか?

しぜん

『台風の大研究』  
筆保 弘徳 / 編著 (PHP研究所)

台風はどんな自然現象なのか、どうやって発生・発達し消えていくのか、未来の台風はどうなるのかなど、台風について科学的にわかりやすく解説。台風によっておこる災害と、それらからどうやって身を守るのかも紹介する。



【一般書】



『もっこすの城 熊本築城始末』 伊東 潤 / 著 (KADOKAWA)

織田信長の家臣・木村忠範は自らが造った安土城で討ち死にを遂げた。嫡男の藤九郎は肥後半国の領主となった加藤清正のもとに仕官を願い出る。藤九郎は「最強の城を造れ」と清正に命じられ…。『本の旅人』他連載を単行本化。

『わたしが消える』 佐野 広実 / 著 (講談社)

軽度認知障害を宣告された元刑事の藤巻。刻一刻と現れる症状と闘いながら、身元不明の認知症患者の謎に迫っていく。残された時間で、自分に何ができるのか。人間の哀切極まる社会派ミステリー。

『始まりの木』 夏川 草介 / 著 (小学館)

旅の準備をしたまえ。これからは民俗学の出番だ。長野、京都などを舞台に、生きること、学ぶことの意味を問う、木と森と、空と大地と、ヒトの心の物語。全5編収録。『STORY BOX』掲載に書き下ろしを加えて書籍化。

『孔丘』 宮城谷 昌光 / 著 (文藝春秋)

母の死、息子との対立、老境の旅路…。『論語』に描かれる神格化された姿ではなく、不運や失意にも苛まれた人間・孔子の波瀾万丈を書いた大河小説。『文藝春秋』『オール讀物』連載を単行本化。



その他の新着本

- ❖ 『未来のサイズ』
- ❖ 『多肉植物の水栽培』
- ❖ 『季節を楽しむポタニカルリース』
- ❖ 『世界を変えた微生物と感染症』
- ❖ 『丑を描く』
- ❖ 『スープ・レッスン2』
- ❖ 『コロボアエクササイズ 転倒を防ぐ7つの体操』
- ❖ 『簡単手作り石けん、ハンドジェル、ハンド&マスクスプレー』
- ❖ 『放っておくとこわい症状大全』
- ❖ 『神速パソコン仕事術見るだけノート』
- ❖ 『頸椎症の名医が教える竹谷内式首トレ』
- ❖ 『ヤミーさんのおうちで世界一周レシピ』



そのほかの あたらしい本

- \* 『スタジオジブリのいろんな暮らし』
- \* 『明日話したくなるお金の歴史』
- \* 『さんじょう! てあらいかめん』
- \* 『ココロ屋 つむぎのなやみ』
- \* 『はりねずみともぐらのふうせんりょこう』
- \* 『ママとすうすう 1・2・3さい』
- \* 『鉄道のひみつ』
- \* 『雨の日の地下トンネル』
- \* 『ふしぎ駄菓子屋銭天堂14』
- \* 『宇宙人がいた』
- \* 『とりあえずまちましよう』
- \* 『なぞなぞのにわ』